

丹後市民局

ルックルック！

NEWS

R3.1月号

銀世界の後ヶ浜
雪と白波で白化粧



後ヶ浜（立岩）

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango  **元気 news**

～地域にあかりとぬくもりを～ 丹後庁舎灯台ライトアップ / 灯台擬人化プロジェクト

新型コロナウイルス感染症の感染拡大とあわせ、冬の冷え切ったイメージが漂うなか、市民団体（経ヶ岬灯台保存会、袖志会）からのご要望もあり、丹後庁舎灯台モニュメントのライトアップを行いました。

この取組は、コロナウィルスの一刻も早い終息を願うとともに、市民の方々の心に灯をともし、温もりを少しでも感じてもらえればと12月24日・25日・31日、1月1日～3日の午後5時～10時に実施しました。

また経ヶ岬灯台を活用した取組として、「燈の守り人製作委員会」が行う灯台擬人化プロジェクトの第2弾に経ヶ岬灯台が取り上げられ、ボイスドラマ動画『幻想夜話』がyoutubeで発信されています。



「燈の守り人～幻想夜話」
経ヶ岬灯台（CV：緑川光）
上記二次元バーコードか以下URLより、ボイスドラマ動画「燈の守り人～幻想夜話」をご覧ください。
https://www.youtube.com/watch?v=NECF_i1EnIQ



経ヶ岬灯台の擬人化キャラクター ©燈の守り人製作委員会

トレーニングが趣味の地域づくり支援員吉岡秀真が「丹後町らしい」体操を紹介するコーナー！

たんご健康体操

第9回「コタツムリの型 其の貳」

まだまだこたつから出られない時期ですが、体を動かして健康づくりに取り組みましょう！今回もこたつに入りながらできる体操です。

仰向けになり、左手を右手にタッチするようにゆっくりと持っていくします。タッチしたら元の体制に戻して逆側も行います。交互に5回ずつ、計10回やってみましょう！

慣れてきたら上級編にもチャレンジしてみてください！

（地域づくり支援員 吉岡秀真）



【ポイント】タッチの際、上半身は横を向くようにし、下半身は動かないように！



掲載団体や話題を大募集！

スポーツ、文化芸術、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局（TEL0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後町の人口

	R2.11月末	前月比
0～14歳	430	△2
15～64歳	2,370	△3
65歳～	2,154	△4
計	4,954	△9



今回の丹後新聞には、青木孝子学政策学部今里ゼミナールの3回生でゼミ長の「藤田実紗さん」です。今里ゼミは平成27年から主に3回生と2回生が宇川地域の活性化に取り組んでいます。今年が活動最終年となる藤田さんは、毎月1回は宇川で地域活動や情報収集をされる予定でしたが、コロナの影響で宇川に足を運べない日々が続きました。思い通りに動けない中、どのように活動されたのか伺いました。

「先輩方の活動を踏まえ、コロナ禍の私達に何ができるか考えた結果、『情報発信・観光のパンフレットチーム』、『食・獣害のカラーチーム』、『森林・木材活用チーム』に分かれ動き出すことになりました。」と藤田さん。パソコンとインターネットを駆使し、遠隔で情報収集を行ったり、少人

丹後町ふじたな人

＊藤田実紗さん＊

今回の丹後町な人は、龍谷大学政策学部今里ゼミナールの3回生でゼミ長の「藤田美紗」さんです。今里ゼミは平成27年から主に3回生と2回生が宇川地域の活性化に取り組んでいます。今年が活動最終年となる藤田さんは、毎月1回は宇川で地域

活動や情報収集をされる予定でしたが、コロナの影響で宇川に足を運べない日々が続きました。思い通りに動けない中、どのように活動されたのか伺いました。

数での現地調査など工夫しながら活動されていたようです。藤田さんは、宇川に来ていないけれど人口減少や高齢化といった全国的な課題を目の当たりにすることなく社会に出て、何も考えずに生活していたと思います。地域の人達との交流はとても貴重な経験で、普通の大学生活では得られない刺激を頂いています。ですので、何か少しでも地域のお力になれたら嬉しいと考えています。」と話していました。今後はについては、「私達3回生は卒業論や就職活動がありゼミを卒業しますが、まだ宇川で活動したい気持ちがあります。宇川



令和2年度学内の政策討論会で総合優勝を受賞

いた。宇川地域と縁を
いた。当初から現在まで、持
続可能な地域のあり方について
自治・協働の観点から考える」
をテーマに活動してきました。
主な活動は、①地域活動、②プ
ロジェクト活動（今里田・観光・
移住・情報発信）、③調査・研究
活動です。現役ゼミ生40人と卒
業生50人が宇川への特別な思い
を持つ「関係人口」です。」と今
里さん。

5年間の活動では、「地域にとつて学生は力になっている」と思っていますし、学生も地域のお手伝いをする中で多くのことを学べます。そうした経験を踏まえ、地元の方とは違う視点を持つ学生なりに考えた課題に取り組み、調査・研究に基づいた新しい発見を地域に伝え、具現化していく事を引き続き目指していきたいです。」と話してくださいました。

社会人になる前の学生の時間は、とても貴重なのだと強く感じます。今里ゼミの皆さんが社会に出てから宇川での体験を何らかの形で活かせたり、また宇川に訪れてくれるようになれば地域にとっても学生にとっても良い取り組みになるのではない

＊市道久僧中浜上道線の階段＊

今回の丹後町な場所は藤井美紗さんのお気に入りの「市道久僧中浜上道線の階段」です。旧下宇川小学校跡地から中浜に降りる階段で、今里ゼミ生が滞在している市シニアハウスから近く、階段の上から見える民家と海の景色がお気軽に入りだそうです。



(地域おこし協力隊 大木 史帆)

(地域おこし協力隊 大木 史帆)

Tango 地域 news

ICTでつながる 第2回 宇川つながるミーティング

12月19日(土)、宇川アクティブライフハウスで、2月から延期されていた「第2回宇川つながるミーティング」が開催されました。感染防止対策として会場的人数を最小限に抑えた上でオンラインの参加枠を設けたところ、京都市や東京都などからのオンライン参加者約20人を含む総勢約40人が参加し、宇川地域の振興について議論が行われました。



東京や長野県、京都市などからオンラインで参加



第1回目を契機に始まった宇川金曜市の取組紹介

当日は①食、②情報発信、③自然資源、④観光の4グループに分かれ、各グループにオンライン参加者が加わる形で意見交換がスタート。参加者からは、「魅力的な食材が多いがほしい人に届かない」、「既存施設の活用を」、「収益が生み出せると持続性が高まる」、「地域一丸となり何か1つの動きを」といった意見が出されていました。



グループごとに部屋に分かれた上で、それぞれオンライン参加者が加わり議論が行われました。

第4回 豊栄のみかた

12月13日(日)、旧豊栄小学校
でまちづくりセミナー「第4回
豊栄のみかた」が開催され、佛
教大学社会学部の大東准教授
から「みんなが主役 豊栄の地
域づくり」と題した講演が行わ
れました。

大東准教授は、「本日の参加者の大半は男性だが、地域の半数は女性。将来どんな地域でありたいか、世帯主だけでなく多様な方々の声を反映することが重要だ。」と述べられていました。



将来像から具体的な方法を考える「フューチャーブル型」という手法で計画づくりを体験



豊栄まちづくり委員会が運営するfacebookページ「とよさか夢の地図」で当日の様子をご覧ください。
※以下URLか二次元バーコードを参照ください
<https://www.facebook.com/toyosakayumenochizu>

バス回数券 間人区事務所で販売

12月1日(火)から間人区事務所で丹海バスの回数券の販売が行われています。販売券種は、普通回数券、通学回数券(200円区間のみ)、障害者割引回数券、通勤及び通学定期券で、販売時間は平日の午後1時から午後5時15分まで。

なお、定期券は発売まで約2週間の日数を要する場合があります。このことです。

【問い合わせ先】
丹後海陸交通株式会社
営業部営業課
電話：0772-42-0321

年末の恒例行事

各地区公民館が主催し角松、しめ縄、寄せ植え、餅つきなどを体験する教室が各地で開催されました。



(竹野) 4角松づくり(関人)



1. 餅つき(間人・竹野・豊栄)、2. しめ縄(下宇川)、3. 寄せ植え(竹野)、4. 角松づくり(間人)

【問い合わせ】
丹後海陸交通株式会社
営業部営業課
電話：0772-42-0321